

平成 31 年 3 月 1 日

保護者の皆様へ

北島南小学校長 橋本 隆

平成 30 年度学校評価アンケートの結果について (お知らせ)

早春の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝でお過ごしのことと存じます。日頃は、本校教育活動に温かいご理解とご協力をいただきありがとうございます。学校評価に関するアンケートの結果がまとまりましたので、お知らせします。

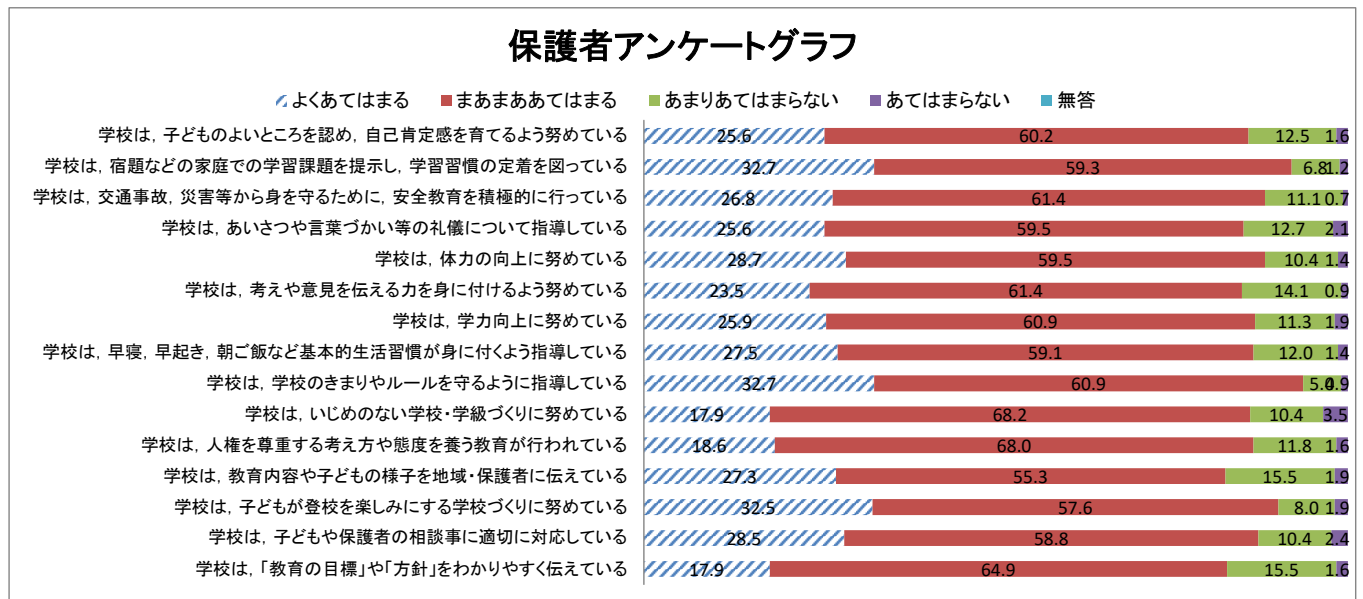
次の 6 項目を重点として学校運営及び教育活動に取り組みました。

- 1 学校運営
- 2 学びづくり
- 3 心づくり
- 4 体づくり
- 5 仲間づくり
- 6 安心づくり

学校評価では、それぞれの重点項目に対して評価項目を設定して、児童、保護者、教職員を対象にアンケートを実施しました。保護者の皆様には 95 % 以上の方からご協力いただき感謝申し上げます。

アンケートの結果から、本校の学校運営及び教育活動の全般に関しまして、多くの項目で肯定的な評価を得られました。しかし、課題も明らかになりました。今後、教育活動の保護者や地域の方々への情報発信及び情報収集を充実させ、一層の連携を推進していく中で、これらの評価結果を今後の学校運営及び教育活動に活かしていく所存です。

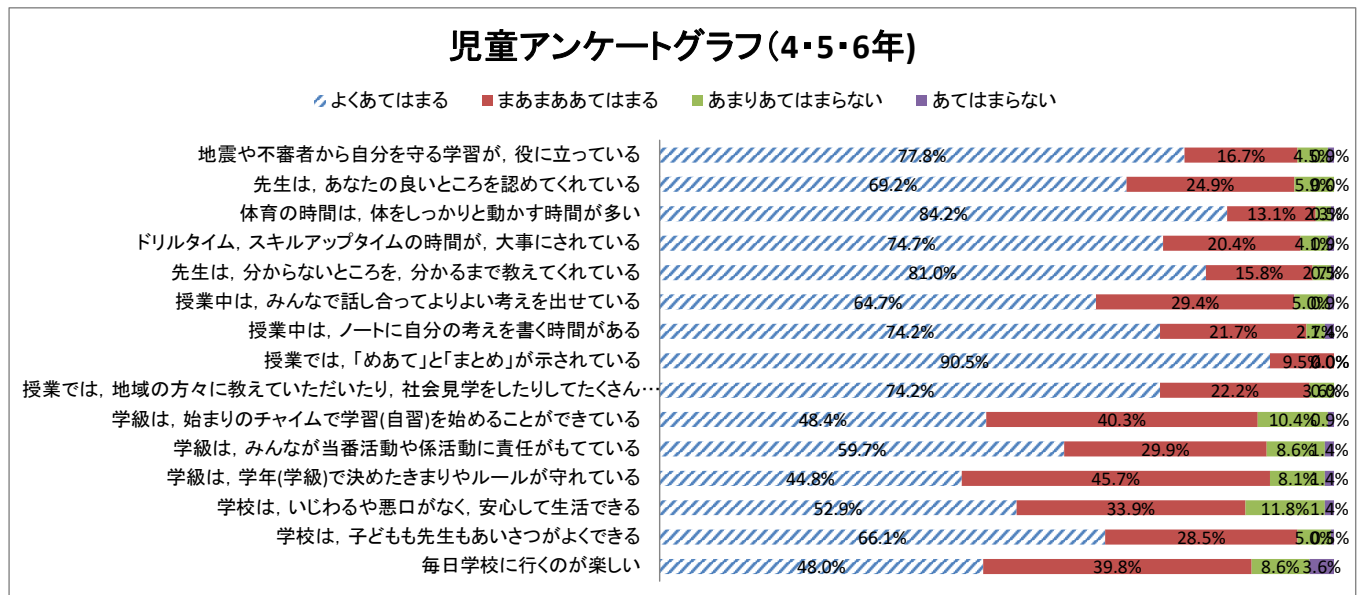
1 保護者アンケート結果（H30.11 全保護者 回収率 95 %）



保護者アンケートにおきましては、ほとんどの項目において「よくあてはまる」「まあまああてはまる」を合わせた肯定的な評価が 80 % を上回っており、教育活動や学校運営をおおむね良好な状態であると評価いただきました。特に、「学校は、学校のきまりやルールを守るように指導している」、「学校は、宿題などの家庭での学習課題を提示し、学習習慣の定着を図っている」が高評価でした。

学校からの情報公開については、HP やメール配信等を工夫し取り組んでいます。HP につきましては、学校からの新しい情報発信に努め、毎日のアクセス数も 200 を超えるようになっています。今後も、学校からの情報発信に努めていきます。

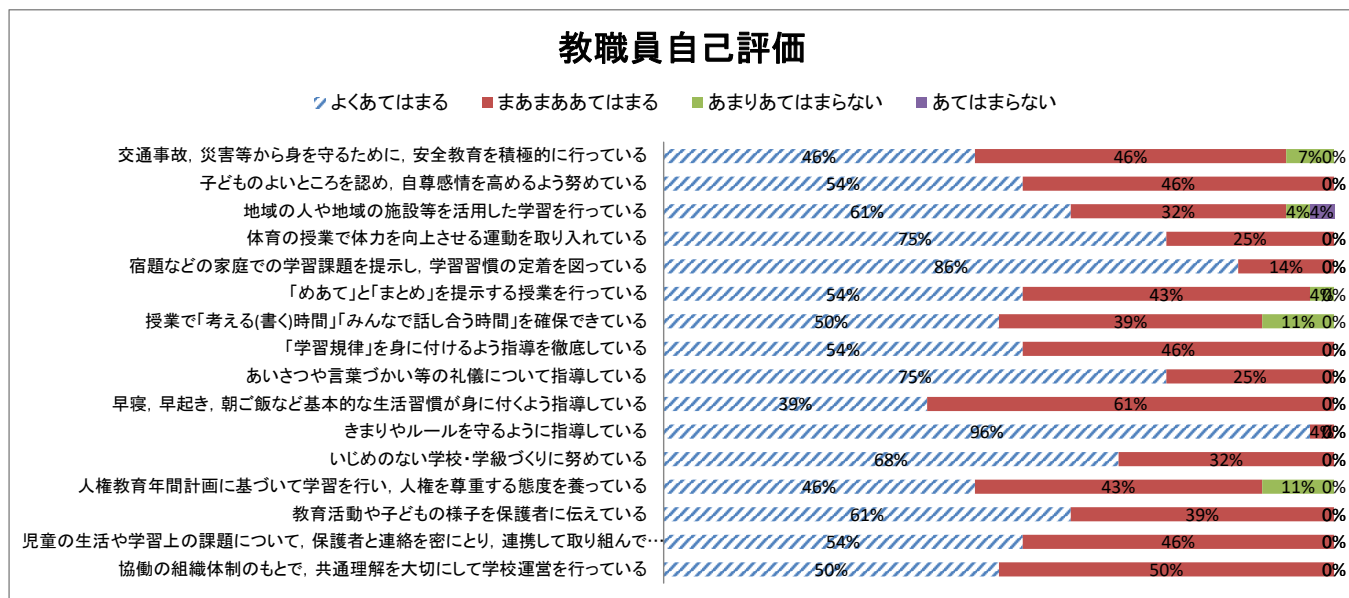
2 児童アンケート結果（H30.11 4・5・6 年児童 222 名）



児童アンケートの結果では、ほとんどの項目において「よくあてはまる」「まあまああてはまる」を合わせた肯定的な評価が 85 % を上回っており、おおむね良好な学校生活を送れていることがうかがわれます。特に、「授業では、「めあて」と「まとめ」が示されている」「体育の時間は、体をしっかりと動かす時間が多い」「先生は、分からないところを、分かるまで教えてくれる」が高い評価でした。

「学級は、始まりチャイムで学習（自習）を始めることができる」「学級は、みんなが当番活動や係活動に責任がもっている」「学級は、学年（学級）で決めたまきまりやルールが守れている」は、子供たちの生活に落ち着きが見られるように、自分たちでルールを守ったり、責任をもって主体的に活動したり、自ら学ぶ子供たちの姿がみられました。

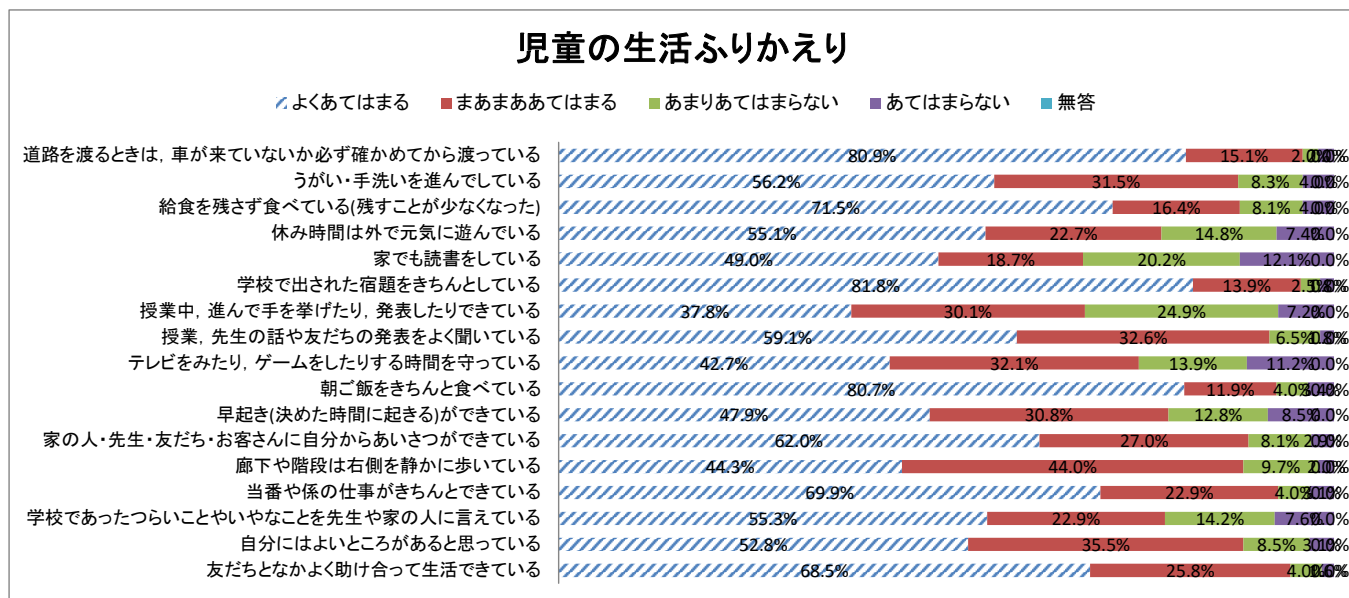
3 教職員自己評価 (H30.11 教職員 28 名)



教職員自己評価結果からは、ほとんどの項目において「よくあてはまる」「まあまああてはまる」を合わせた肯定的な評価が 89% を上回っています。特に、「きまりやルールを守るように指導している」「宿題など家庭での学習課題を提示し、学習習慣の定着を図っている」「あいさつや言葉づかい等の礼儀について指導している」「体育の授業で体力を向上させる運動を取り入れている」に「よくあてはまる」と答えた教職員が多くなっています。

「授業で「考える(書く)時間」「みんなで話し合う時間」を確保できている」「人権教育年間計画に基づいて学習を行い、人権を尊重する態度を養っている」には、少し課題が見られました。今後も授業改善に全教職員で取り組むことや、年間計画に基づいて計画的に人権教育に取り組んでいきます。昨年度課題が見られた「地域の人や地域の施設等を活用した学習を行っている」「交通災害、災害等から身を守るために、安全教育を積極的に行っている」は、改善がみられましたが、今後もさらに、地域連携、安全教育にさらに力を入れて取り組んでいく必要があります。

4 児童の生活ふりかえり (H30.11 全校児童 447 名)



児童の生活ふりかえりの結果からは、「道路を渡るときは、車が来ていないか必ず確かめてから渡っている」「学校で出された宿題をきちんとしている」「友だちとなかよく助け合って生活できている」、「当番や係の仕事がきちんとできている」、「朝ご飯をきちんと食べている」、「授業中、先生の話や友だちの発表をよく聞いている」、の項目が 90% 以上でした。

「授業中、進んで手を挙げたり、発表したりできている」の項目では、少し課題がみられました。今後は、授業方法のさらなる改善や、様々な働きかけをし、子供たちが自分の意見や考えを堂々と友達の中で発表できる力を伸ばしていきます。ご家庭でも、子供たちを励ましてあげたり、自信を持って意見が言えるように声かけをしてあげたりとご協力よろしくお願いします。

5 保護者からのご意見・ご要望について

(1) 教育行政や義務教育の制度に関わること

(土曜授業、外部人材の活用)

町全体で来年度は、土曜授業は実施しないことになりました。参観日等を土日に実施する場合は、振替休日を取ります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

本年度、外部人材を活用しての体験活動等を多く行いましたが、さらに出前授業や体験活動等の機会を増やし専門的な学びの充実も図っていきます。

(2) 教育の計画や行事等実施日に関わること

(学校行事の日程や内容、参観日、音楽の発表)

参観日の内容や日程については、連休等と重ならないよう検討していきます。参観日の際に、子供の声聞き取りにくいという件につきましては、今後も状況を見て、アナウンスや呼びかけをしていきたいと考えています。

音楽会や合唱、劇の発表については、本年度それぞれの学年の参観日で学習発表会として実施している学年もあります。今後もいろいろな子どもたちの成長の姿を見ていただけたらと考えています。

(3) 教育の内容や方法に関わること

(宿題、学習の進め方、学級づくり)

家庭学習の量や内容については、学年の実態に応じて自主的に学ぶ学習習慣が身に付き、基礎学力が定着できるようにそれぞれの学年で共通理解し検討していきます。ご家庭でも、子供たちの学習習慣が身に付くようにご協力よろしくお願ひします。

学習の進め方についても、それぞれの学年でよく話し合い、どの学級でも新しい指導要領にそった「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努めます。

いじめや子供どうしのトラブル等の対応については、どの学級でも安心して子供たちが学べるように、子供一人一人の課題について保護者の方や外部機関との連携を図り、サポート体制を築いて対応していきます。

夏休みの課題については、夏休みの短縮も考慮し、量や内容についても検討していきます。

(4) 学校の運営に関して

(あいさつ、下校、学校の様子の情報発信、防災)

あいさつについては、地域の方からも「大きな声であいさつできるようになってきています。」「畑などをしているもすすんであいさつしてくれて、うれしい」などお褒めの言葉も届いています。今後も、「おはよう・あいさつ運動の方々」の紹介式やありがとう集会を実施するなど、子供たちが自主的に地域の方々にあいさつできるように学校でも指導していきます。ご家庭でも、気持ちの良いあいさつの習慣ができますようにご協力をお願いします。

下校時の安全についても、各学級、学年、全校での指導を続けていきます。学校運営協議会でも、子供たちの安全の面から相談させていただきました。ご家庭でも子供たちの命を守るため、お子さんへの指導をお願いします。

学校全体や学年の様子については、今後もHPの更新に努め、学校からの情報発信に努めます。個人の様子については、学年だより等を工夫してお伝えできればと考えています。また、メール配信により、月予定やHPの内容紹介、ベルマークの案内、不審者情報等の情報配信にも努め、学校の情報公開に努めます。

防災教育については、さらに外部機関や地域の方とも連携して実施していきます。避難訓練についても実施の方法や場所等を工夫し、子供が自らの命を守れる力をつけていきます。ご家庭でも、防災についてお子さんと話し合われるとともに、万が一の際には、安否確認のメール等、ご協力をよろしくお願ひします。

6 次年度への課題と今後の改善方策

保護者の皆様の学校教育へのご協力やご理解のおかげで、本年度も子供たちの心や体もたくましく成長しました。学習規律や生活規律のある落ち着いた学校生活の中で子供たちの教育に携われたことを教職員一同、心から感謝しています。

保護者の皆様から頂いたアンケートやご意見を次年度の教育活動に生かしていきます。今後とも本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(1) 学校運営・経営

- 学校だより、学年だより、メール配信等を通じて学校の情報公開を行います。
- ホームページで学年・学校の教育活動の様子を発信します。
- 家庭・地域と交流計画を基に、計画的に実施します。

(2) 学びづくり（主体的な学習）

- 「北島南小スタンダード」を活用するとともに、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努めます。
- スキルアップタイムの充実を図り、読解力や活用力を伸ばしていきます。
- 子供が本を借りる機会を意図的に設けるなど、読書活動の推進に努めます。
- 学校から家庭への協力を促し、家庭読書・家庭学習の充実を努めます。

(3) 仲間づくり（人権尊重の精神）

- 一人一人のよさやがんばりに目を向けた学級経営に努めます。
- いじめアンケートの内容を検討し、毎月1回いじめ調査を行う等、情報収集を図るとともに、保護者と連携していじめ問題の解決を図っていきます。
- 人権教育の視点を学級目標の中に位置づけ、毎日の学校生活で意識させます。

(4) 心づくり（豊かな人間性）

- 道徳科の授業で学習したことを学校生活で意識付けさせます。
- 地域の方との交流を計画的・継続的に実施します。
- 地域の施設等を活用した活動を計画的・継続的に実施します。
- 学校生活で重点的に指導する課題を決め、足並みをそろえて指導をします。
 - ・ 自分から進んであいさつをする。
 - ・ トイレのスリッパをそろえる。
 - ・ ろうかを走らずに歩く。
- あいさつをはじめとした基本的な生活習慣づくりを保護者と連携して推進していきます。
- 児童会活動や学年間交流、幼小連携で異学年交流を進めます。

(5) 体づくり（健やかな身体）

- 水泳カード、なわとびカード、マラソンカードを作成して体力向上をめざします。
- 学校の体力づくりの取り組みを家庭でも行う機会を持ってもらいます。
- 感染症予防のための保護者啓発・予防措置を呼びかけます。
- 早寝、早起き、朝ご飯など基本的な生活習慣が身に付くよう家庭への呼びかけます。

(6) 安心づくり（自助の精神）

- 年間5回の避難訓練を工夫して実施します。
- 防犯教室を1年生が行います。
- 交通安全教室を年度当初に実施します。
- 下校時安全指導を徹底するとともに、下校時の巡回指導を週3回以上実施します。